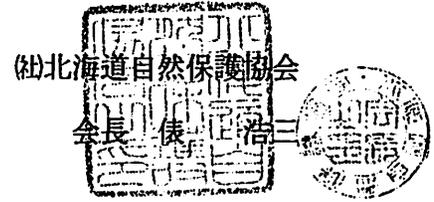


1999年2月18日

札幌市長 桂 信雄 様



西岡公園パークゴルフ場計画を白紙に戻し、適正
な公園計画を樹立することを求める要望書

現在、西岡公園に計画されているパークゴルフ場は、下記のとおり西岡公園の基本的特性にふさわしいとは考えられないので、計画をいったん白紙に戻し、西岡公園の将来はいかにあるべきかという観点から幅広い論議を深め、市民的コンセンサスが得られるような公園利用計画を樹立されることを要望いたします。

記

1 西岡公園は自然環境を生かすべき公園でパークゴルフ場はふさわしくないこと

西岡公園は、月寒川上流の、旧水源池を中心とする自然度の高い（元は人工的環境だったが、永い年月の経過により自然度が高まった）地域です。野鳥やトンボ類の種類が多いのをはじめ、札幌市にとっても有数の豊かな生物相を示す、特異で貴重な自然環境を形成し、自然の観察、学習、自然とのふれあいに活用されています。公園区域および隣接地域は、環境庁の「ふるさと生き物の里」や北海道の環境緑地保護地区に指定されており、西岡公園はそれらの地域と一体となって、都市近郊の自然保護地域に相当する特性を発揮すべき地域です。

パークゴルフ場が予定されている箇所は、西岡公園の一部として市有地化されたキャンプ場で、もともとパークゴルフ場が計画されていた場所ではありません。この地区は当然のこととして、西岡公園の特性を助長するような土地利用がされなければなりません。パークゴルフ場は、芝地と花木植栽が中心となった場合でも、人工的な環境であり、打球が既存樹木を痛めている先例も多いため、西岡公園の基本的特性には合致しません。

2 西岡公園は札幌市を代表する地域特性を発揮すべきで、地元利用の需要を優先させるべきではないこと

今回のパークゴルフ場計画は、他の区にはパークゴルフ場があるのに豊平区にはないの

で、豊平区にもパークゴルフ場がほしいが、区内には他に適地がないから西岡公園に、というのが事の起こりと聞いています。もしも、この論拠で西岡公園にパークゴルフ場を認めれば、次には、他の区には〇〇ホールがあるのに、豊平区には△△ホールしかないので増設してほしいという要望が出たとき、これに歯止めをかけることができません。

そもそも都市を代表する「総合公園」や「特殊公園」は、その地域の自然的、社会的特性によって、質的、量的な違いが生ずるのは当然で、すべての区が横並びになることは不可能です。総合公園はそれぞれに違いがあり、個性的であるからこそ魅力があるのです。

横並び論議が可能なのは「地区公園」や「近隣公園」など、住区基幹公園的な役割を果たす公園です。パークゴルフ場が市民の日常生活にとって不可欠であり、各区を横並びにさせる必要があると認めるなら、それは住区基幹公園的な部分で充足させるのが原則です。総合公園の中には、運動競技施設を包含できるものも存在しますが、だからといって西岡公園のような、札幌市を代表する特異な自然環境にそれを求めるべきではありません。西岡公園は自然環境を大切にすることを優先させるべき総合公園で、地元の日常的需要を優先させる住区基幹公園ではありません。